

# 「踏切事故防止 キャンペーン」

## を実施 しました



(愛称: ストッピー)

11月1日(金)～10日(日)

滋賀県では、「近畿踏切事故防止キャンペーン推進協議会」(事務局:近畿運輸局鉄道部安全指導課内)が実施するキャンペーンの一環として、県内の踏切道での一旦停止と安全確認の遵守・徹底を呼び掛けるため、鉄道事業者と連携して街頭啓発を実施しました。



踏切事故の原因の多くは、歩行者や自転車の直前横断、自動車の無謀運転や運転操作ミスなど、道路通行側に責任のあるものです。

踏切事故では、尊い人命が失われるだけでなく、列車の運行にも大きな支障を及ぼします。また、事故の原因者またはその家族は莫大な賠償金を請求されるなど、重大な結果をもたらします。

踏切では、無理な横断をやめ、心にゆとりをもって安全に通行しましょう！

### 守ってください！

- ①踏切の直前では必ず一時停止をして、自分の目と耳で左右の安全を確認する。
- ②警報機が鳴っているときや、遮断機が降りはじめたときは、絶対に踏切内に入らない。
- ③一方からの列車が通過しても、その直後に反対方向から列車が近づいてくることがあるので十分確認をする。
- ④前の車に続いて通過するときも、一時停止をし、安全を確認する。また、踏切の向こう側が混雑していて、そのまま進むと踏切内で停止する恐れがあるときは、入らない。
- ⑤歩行者や対向車に注意しながら、脱輪しないよう、やや中央寄りを通る。

